

第22回とちぎ野生動物研究交流会

令和7年3月7日(金) 栃木県庁 研修館

2.7時点

> 研究発表(講堂)

NO	開始	終了	所属	発表者	タイトル
	10:00	~ 10:05	自然環境課	-	概要説明
1	10:05	~ 10:20	宇都宮大学修士2年	大森 茉緒	栃木県茂木町山間部の未舗装駐車場における鳥類の繁殖について
2	10:20	~ 10:35	宇都宮大学3年	王 佳妮	動物遺体の搬出が腐食動物群に与える影響について
3	10:35	~ 10:50	宇都宮大学3年	石原 潤哉	スマートトラッカーを用いた野生動物追跡法の可能性について
10:50 ~ 11:10 企業ブース&休憩 (20分)					
4	11:10	~ 11:25	KemonoForest (株) 緑地管理	岡村 健	栃木市における猿の個体群管理
5	11:25	~ 11:40	東京農工大学農学部4年	石山 遥香	3軸加速度計の計測値を用いたツキノワグマの行動分類手法の開発
11:40 ~ 13:00 昼休憩					
13:00 ~ 13:30 企業ブース&休憩 (30分)					
6	13:30	~ 13:45	東京農工大学 農学府 森林生物保全学研究室 修士1年	牧野 珠子	「渡り」を行う単独性の陸上大型哺乳類における秋の長距離移動時の行動特性
7	13:45	~ 14:00	東京農工大学農学府自然環境保全プログラム 森林生物保全学研究室1年	吉竹 歩	堅果類の結実量と、その樹冠下で採食する中大型哺乳類の採食行動の関係
8	14:00	~ 14:15	東京農工大学	稲垣 亜希乃	報告: くくりわなにかかった生きたシカを捕食したツキノワグマ
14:15 ~ 14:35 企業ブース&休憩 (20分)					
9	14:35	~ 14:50	栃木県林業センター	細田 幸介	栃木県におけるシカによる下層植生への影響評価と管理計画への活用提案
10	14:50	~ 15:05	栃木県林業センター	丸山 哲也	関係機関の連携による国立公園でのニホンジカ対策 ~ 「日光地域シカ対策共同体」の取組
11	15:05	~ 15:20	栃木県林業センター	丸山 哲也	八溝山地のニホンジカの現状 ~2024年
12	15:20	~ 15:20	東京農工大学農学部学部3年	鳥海 帆乃花	哺乳類のヌタ場利用の季節変化
15:35 ~ 15:55 企業ブース&休憩 (20分)					
13	15:55	~ 16:10	宇都宮大学4年	江口 順利愛	栃木県茂木町におけるイノシシのヌタ場を利用する動物相に関する研究
14	16:10	~ 16:25	宇都宮大学4年	中江 響	イノシシ個体群における豚熱発生が茂木町に生息するタヌキの行動に及ぼす影響について
15	16:25	~ 16:40	宇都宮大学修士2年	藤田 遼登 小寺 祐二	茂木町に生息するイノシシの個体間接触様式に関する研究
16	16:40	~ 16:55	宇都宮大学	小寺 祐二	豚熱の感染拡大がイノシシの行動圏形成に及ぼす影響について

> 企業ブース資料展示(講堂入口前)

NO	企業名	資料
1	協和テクノ株式会社	電気柵監視システム「エフモスジュニア Ver2.0」、防犯・防獣用通信カメラMC-1、他
2	株式会社サーキットデザイン	ANIMALMAP、電気柵電圧測定機および電圧発生機ON/OFFリモコンなど
3	有限会社 信英精密	鳥獣害対策資材(くくりわな等)
4	株式会社 末松電子製作所 関東営業所	電気止め刺し器エレキブレード(現物) ・電気柵(カタログ)
5	日本一安い罠の店	くくり罠、電気止め刺し、カメラ
6	株式会社エスアイエイ環境事務所	複合電気柵「楽落くん」ほか
7	株式会社アイエスイー	ICT・IoTを活用した最新捕獲管理システム